

第二期草津市子ども・子育て支援事業計画 中間見直し項目(案) 一覧表

色のセルが見直しを行った項目

資料 1 - 3

重点的な取組 (法定必須事項)	項目	人口推計 利用	算出 方法 見直し あり	数値種別	担当課	令和3年度 乖離状況			
						計画値	実績値	乖離割合 (%)	
就学前の 教育・保育と 幼保一体化	児童数 (人口推計) 計画書P2~3	児童数(0歳)	○	住基人口	子ども・若者政策課	1,183	1,065	90.0	
		児童数(1・2歳)	○	住基人口	子ども・若者政策課	2,517	2,472	98.2	
		児童数(3~5歳)	○	住基人口	子ども・若者政策課	4,092	4,086	99.9	
		児童数(6~8歳)	○	住基人口	子ども・若者政策課	4,375	4,343	99.3	
		児童数(9~11歳)	○	住基人口	子ども・若者政策課	4,327	4,258	98.4	
	就学前の 教育・保育と 幼保一体化 計画書P4	保育実践交流研修の実施			受講者数	幼児課	継続実施	21	-
		乳幼児教育・保育カリキュラム(共通カリキュラム)の推進			-	幼児課	継続実施	改訂	-
		幼保一体化(認定こども園化)の実施			箇所数	子ども・若者政策課 幼児課、幼児施設課	1	1	-
	教育・保育認定 計画書P5~6	3号認定(0~2歳)【量の見込み】	○		申込数	子ども・若者政策課 幼児課、幼児施設課	1,918	1,819	94.8
		(確保方策)			定員数		1,991	2,013	-
		2号認定(3~5歳)【量の見込み】	○		申込数		2,576	2,549	99.0
		(確保方策)			定員数		2,726	2,734	-
		1号認定(3~5歳)【量の見込み】	○		申込数		1,516	1,443	95.2
	(確保方策)			定員数	2,382	2,381	-		
	地域子ども 子育て支援 事業	法定13事業 計画書P7~22	①地域子育て支援拠点事業【量の見込み】	○	○	延べ利用者数/年	子育て相談センター	98,602	72,423
(確保方策)					定員数	129,898		137,665	-
②利用者支援事業【量の見込み】(確保方策)					人員配置数	子育て相談センター 幼児課	15	15	100.0
					箇所数		4	4	100.0
③-1放課後児童健全育成事業(児童育成クラブ)【量の見込み】			○		申込数(合計数)	子ども・若者政策課	2,110	1,891	89.6
			(確保方策)		定員数		2,198	2,096	-
					箇所数		38	34	-
③-2放課後児童健全育成事業(放課後子ども教室)(確保方策)					箇所数	子ども・若者政策課 生涯学習課	2	2	-
④時間外保育事業(延長保育事業)【量の見込み】(確保方策)			○	○	実利用者数	幼児課、幼児施設課	2,471	2,281	92.3
⑤-1 一時預かり事業(幼稚園等)【量の見込み】(確保方策)			○		延べ利用者数/年	幼児課、幼児施設課	24,020	40,344	168.0
⑤-2 一時預かり事業(保育所等)【量の見込み】(確保方策)			○		延べ利用者数/年	幼児課、幼児施設課	6,779	8,077	119.1
⑥病児保育事業(病児・病後児保育事業)【量の見込み】			○		延べ利用者数/年	子ども・若者政策課	1,199	593	49.5
			(確保方策)		定員数		2,080	2,080	-
					箇所数		2	2	-
⑦子育て短期支援事業(ショートステイ・トワイライトステイ)【量の見込み】(確保方策)				○	延べ利用者数/年	家庭児童相談室	184	154	83.7
⑧子育て援助活動支援事業(ファミリーサポートセンター事業)【量の見込み】(確保方策)	○	○	延べ利用者数/年	子育て相談センター	3,490	2,485	71.2		
⑨養育支援訪問事業等(ヘルパー利用時間)【量の見込み】(確保方策)		○	延べ利用者数/年	家庭児童相談室	816	226	27.7		
	(児童虐待相談対応件数)【量の見込み】(確保方策)		○	対応件数/年	家庭児童相談室	1,249	1,420	113.7	
⑩妊婦に対して健康診査をする事業(妊産婦検診事業)【量の見込み】(確保方策)	○		妊婦検診受診券発行者数/年	子育て相談センター	1,272	1,252	98.4		
⑪乳幼児家庭全戸訪問事業(すこやか訪問事業)【量の見込み】(確保方策)	○		訪問者数/年	子育て相談センター	1,236	1,108	89.6		
	(養育支援訪問事業)【量の見込み】(確保方策)	○		延べ訪問人数/年	子育て相談センター	182	283	155.5	
⑫多様な主体の参入促進事業【量の見込み】(確保方策)			巡回指導員配置人数	幼児課	2	2	100.0		
⑬実費徴収に係る補給付事業【量の見込み】(確保方策)		○	給付件数	幼児課	96	36	37.5		

乖離割合(%)・・・実績値/計画値×100